

土岐市とつながり 自分ものびてくワークショップ

TOKI CITY 70th PROJECT NOVITA

のびた

第3回

2024
10/19 SAT
14:00~17:00

@荘厳寺(鶴里) 参加者26名



チームにわかれて、企画をのばして。
コツは、フルーツサンド！？
合言葉は、「それいいね」！

第3回は、鶴里地区にある地域に開かれたお寺「荘厳寺」さんの本堂をお借りして開催。仏さまの見守る本堂の中は、居心地がよく温かな空気感。いよいよ今回からチームに分かれての活動が始まります。Yes, and で楽しくのびのびできる時間を！

今日の会場について

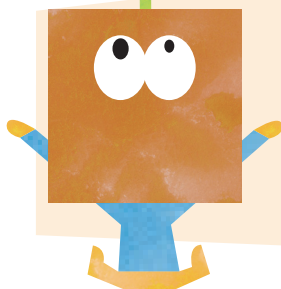
荘厳寺

鶴里にある約200年続く山の中の静かなお寺。ご本尊に薬師如来さまをたてまつっており、春には名物の枝垂れ桜が見ごろとなる。記念日御朱印や写経体験といったお寺らしさを感じられる取り組みだけでなく、開かれた学びの場である「寺子屋」になり、「ゆるく学ぶ」をテーマにした『よっ！てらこや』という活動を実践。「ちょっと寄って行こう」と思えるような文化・芸術イベントを開催。伝えたい人と学びたい人のご縁をポジティブにつなぎ、より気軽に来ていただけるお寺になることを目指している。



新たな「のびた」グッズが登場！

実は第2回から登場している頭につける飾りは、参加者のリトルさんがつくってくれたもの！のびたグッズが増えて嬉しい！



今回のプログラム！

1 はじめに / のび体操っ！

今回ののび体操は、「あやかせんしゅ」と「たかひと」さん。夫婦で力を合わせ、お寺なので座ってもできる体操を実施してくれました。



3 Yes,and を体験しよう！

ここからチームでの活動が始まると、自分とは異なるいろんな意見に出会います。その際の心構えとして「Yes,and」というコミュニケーションを学びました。



4 のびしろを見つけるコツを学ぼう！（フルーツサンドのワーク）

これから取り組む活動、そしてそれに関わる自分自身のどこに「のびしろ」が隠れているのでしょうか。え！こんなところにもものびしろが！？と感じる瞬間はとっても楽しいもの。そんな楽しさを味わうためのコツは、「フルーツサンド」！？美味しくフルーツサンドをつくるのもいいですが、「心躍る」「泣ける」などのコトバをつけると、今までにないフルーツサンドと出会えるかも…！？思わぬコトバとの組み合わせをゲーム形式で体験しました。

STEP1 暮らしのシチュエーションをひとつ選ぼう

朝食・入浴・散歩・ティータイム・掃除・体操

STEP2 頭につけるキーワードを挙げていこう！

最後の・ラッキーな・富士山頂での・森林浴のような・いい香りのする・胸がしめつけられる など

STEP3 生まれた組合せで妄想を楽しもう！

いい香りのする掃除、
ってどんなシチュエーションだろう！？

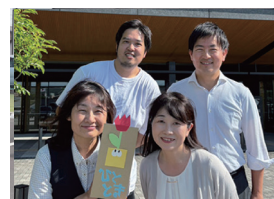


5 ちょっと先の「のびた」未来を感じよう

まちのための活動を数年間続けると、一体どんな未来が待っているのか。2つの事例を通じて、のびたチームの未来の可能性をご紹介。どちらの事例も自分たちが予期せぬ未来を楽しんでおり、そのキーワードはやっぱり「のびしろ」！



運動が苦手でも盆踊りはできる！（愛知県津島市）



ワークショップでの出会いからNPOへ！（ひととき）

2 荘厳寺さんのお話を聴こう

続いて、本日の会場である荘厳寺の住職とのびたメンバーの「若おくり」さんの話を聴きました。ワークショップ開始前にはバックツアーを実施くださり、クイズ形式で境内のいろんな場所について教えていただきました。ワークショップの時間には、お二人の出会いや、これから荘厳寺を開かれた学びの場である「寺子屋」になるようなお寺にしていきたいという思いを聴かせていただきました。



本日のお菓子は荘厳寺とご縁のある「よきかな」さんの南瓜のクッキー！荘厳寺のご本尊である薬師如来さまが左手に持つ薬壺には心身全ての病を治す薬が入っているのですが、薬膳にも使われる南瓜で、心と身体に優しいオリジナルのおやつができました。

6 自己紹介＆ワーク「チームにわかれて、企画をのぼして」

前回の14のテーマを、「つながり・お祝い感・全員参加・規模（予算）・実現難易度・ワクワク、楽しさ」といった項目でフィルターをかけ、3つのテーマに絞りました。以下がそれぞれのチームです。今日からはその3つのテーマごとのチームに分かれてアイデアをのぼしていきます！

A ミュージカルで土岐をつなごう！！



話し合いの内容（一部）

- ・来年の秋ごろ開催予定
- ・公民館ツアーからのサンホールという流れもいいけど、大変そう…
- ・70年前を代表するヒット曲を調べてみよう！
- ・美濃焼の歴史も調べたい！
- ・目指せ、市民参加型！（歌う人や楽器を弾く人なども）
- ・ストーリーの作り方や70周年の絡め方をしっかりと考えないといけない
- ・のびたチームは裏方？自分たちも出たほうがいい？

B 過去、現在、未来の土岐をつなごう！！



話し合いの内容（一部）

- ・メンバーにも、土岐のことをあんまり知らない人が多い
→これに関わることで土岐のことを知っていききたい！
- ・盆踊りやあかりのゆうべ、土岐サンバなどの深掘りをしていきたい
→以前と同じことをやるのではなく、70周年ならではのをつくろう！
- ・大きなイベントの場合、安全面に不安がある。
- ・土岐音頭の歌詞が面白い
→陶器の話。色っぽい歌詞がある。歌詞と踊りの組み合わせとかも面白い

C おいC！たのC！あたらC！たくさんの「C」で土岐をつなごう！



→希望者が多かったため、2チームに分かれることに

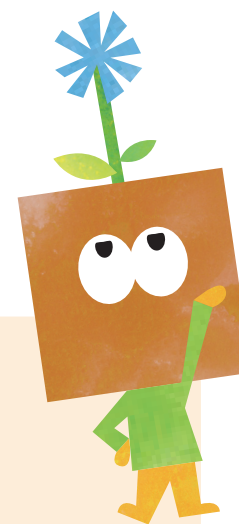
たのC 話し合いの内容（一部）

- ・「どう」楽しいか、を詰めていけるとよさそう。
- ・大人が全力で楽しんでいる姿を子どもたちに見てもらいたい
- ・皆の「やりたい」をコンテンツにした活動のマルシェのようなものをしたい
→毎月続けられたらいいな
→ゴールがマルシェでいいのかは改めて考えたい



おいC 話し合いの内容（一部）

- ・おいしいでつなぐコミュニケーションに力を入れたい。
- ・「C級グルメ」のありがたをもっと話したい。
→食でつながる、ってどういうところだろう
- ・料理をつくれる人がメンバーに多いのは心強い。
→何をつくるかをもっと話せるといいのではないかな。
- ・物語を軸にすると、おじいちゃんおばあちゃんも関わりやすくなりそう



のびしろ PHOTO



参加者の のびしろVOICE

グループ分けまでに、楽しくかつ今後のワークをうまく進めるためのゲームがあったり、のびたのヘアピンやのびたクッキーだったり、場の開き方が本当にすごいなと思いました。

グループにわかれての本格始動、とてもドキドキです。今までののびのびのぼしてきた色んなアイデアが花咲くといいな、花咲かせられるようにお世話できたらと思います。

みんな土岐市のことが好きなんだと思いました。もっと盛り上げていきたいと思います。

毎回参加するたびに新しい出会いがあり嬉しいです。ミュージカルでやってみたいことを話せてますます楽しみになりました。

どのグループに入るか悩んでしまった。少しずつ内容が濃くなってきていて進んでいる気がする。いろいろな問題点もあるけれど、みんなで協力し合って進んでいきたいです。

これからも自分ののびしろをのぼしていけるように、苦手な歌や踊りに挑戦していきたいです。

前半の Yes, and はとてもおもしろかった。汗かきまくり。具体的に進み始めて形になっていて嬉しい。

自分が選ぶと思っていたなかった B を選ぶのびしろを感じましたし、のびしろに期待大。

運営メンバーよりコメント

いよいよチームに分かれての活動がスタートします。ワクワクもドキドキもありますよね。運営メンバーとして関わっている「ひととき」もこうした活動で出会ったことがきっかけでまちづくり活動を始めました。皆さんもぜひここからの活動の中で、そうした仲間を見つけてもらえると嬉しいなと思っています。

